

公益社団法人日本青年会議所山形ブロック協議会 2018年度褒賞事業  
「YAMAGATA AWARDS 2018」企画書

## 1. 開催要項

### (1) 事業名

YAMAGATA AWARDS 2018

### (2) 開催要項

県内各地会員会議所で実施されている活動や運動を、YAMAGATA AWARDS 2018にて設営された各部門にエントリーしていただき、県内各地会員会議所理事長による一次審査、ホームページ掲載による一般審査、外部審査員協力のもと行われる最終審査を経て、県内選りすぐりの事業の中から、夢と笑顔溢れるやまがたの実現のために寄与する事業を称え、最優秀賞、各部門の優秀賞、山形ブロック会長特別賞の選考を行います。また、選考された事業を卒業式にて表彰式を行います。

### (3) 日時

#### 一次審査

前期申請期間・・・2018年04月01日(日)～2018年06月01日(金)AM12:00まで

※「AWARDS JAPAN」にエントリーする事業は、上記期間のみとします。

※以降に申請希望の LOM に対しては、ヒアリングを行い本会の締め切り日に間に合うように補助します。

前期審査期間・・・2018年06月04日(月)～2018年06月18日(月)AM12:00まで

後期申請期間・・・2018年08月01日(水)～2018年08月31日(金)AM12:00まで

後期審査期間・・・2018年09月03日(月)～2018年09月18日(火)AM12:00まで

#### 一般審査

・申請期間・・・2018年04月01日(日)～2018年08月31日(金)AM12:00まで

・審査対象期間・・・2018年04月01日(日)～2018年09月18日(火)AM12:00まで

#### 最終審査

2018年10月21日(日)13:00～

### (4) 場所

一次審査:書類審査のため、会場はございません。各自電子資料にて審査いただきます。

一般審査:ホームページの掲載の為、会場はございません。

最終審査:東根市職業訓練センター

### (5) 実施組織

公益社団法人日本青年会議所 東北地区 山形ブロック協議会

実施責任者:山形ブロック協議会 会長 恩田 健次

実施管理者:やまがたアクション17委員会 副会長 大矢 貴幸

実施担当者:やまがたアクション17委員会 委員長 齋野 太吾

### (6) 事業実施人数(審査人数)

一次審査:県内各地会議所理事長、山形ブロック協議会会長、合計(18名)

最終審査:外部審査員様4名、山形ブロック協議会会長 合計(5名)

## 2. 事業概要

### (1) 事業内容『県内各地会員会議所が行った事業の褒賞』

## 一次審査

- ・審査方法については、審査シート(データ入力)にて採点評価をしていただきます。
- ・一次審査は次の7つの項目(会員拡大部門とLOM成長部門のみ4項目)を基準にします。
  - ① 事業性(0点～5点)  
事業実施の背景・目的に対して、最適な事業か。今、必要な事業であるか。
  - ② 独自性(0点～5点)  
青年会議所が実施すべき運動としての意義が明確で、青年会議所としての独自性があるか。
  - ③ 将来性(0点～5点)  
将来性と自立性の展望があり、運動の広がりや地域の成長に寄与する見込みがあるか。
  - ④ 地域性(0点～5点)  
地域の歴史・伝統・文化など、大切にされてきたものとのつながりが感じられ、次世代へつなぐ夢と笑顔溢れるやまがたの実現につながる事業であるか。
  - ⑤ 公益性(0点～5点)  
実施された事業が広く県民の公益をもたらす、公益的観点から見て貢献度の高い事業であるか。
  - ⑥ 費用対効果(0点～5点)  
費やした費用に対して、対象者一人一人の得られる効果が大きい事業であるか。
  - ⑦ 達成度(0点～5点)  
実施した事業の目的に対する達成度が高いか。
- ・会員拡大部門とLOM成長部門のみ4項目
  - ① 事業性(0点～5点)  
事業実施の背景・目的に対して、最適な事業か。今、必要な事業であるか。
  - ② 独自性(0点～5点)  
青年会議所が実施すべき運動としての意義が明確で、青年会議所としての独自性があるか。
  - ③ 将来性(0点～5点)  
将来性と自立性の展望があり、運動の広がりや地域の成長に寄与する見込みがあるか。
  - ④ 達成度(0点～5点)  
実施した事業の目的に対する達成度が高いか。

## 一般審査

- ・エントリーのあった事業を「やまがたアクション17委員会 情報発信力強化推進計画」でのホームページ内に掲載し「いいね(ニコニコポイント)」の多い上位ランキング5位までを選定します。
- ・「1位・5点 2位・4点 3位・3点 4位・2点 5位・1点」とし、一次審査の点数と合わせて最終審査に進む事業を選定いたします。
- ・事業対象期間を「2017年05月01日(月)～2018年08月31日(金)」までとし、公平性を図るために同じテンプレートを使用します。閲覧者が、一目見て分かるよう題名を「YAMAGATA AWARDS 2018 エントリー事業」とします。
- ・対象事業期間……2017年05月01日(月)～2018年08月31日(金)
- ・申請期間……2018年04月01日(日)～2018年08月31日(金)AM12:00まで
- ・審査対象期間……2018年04月01日(日)～2018年09月18日(火)AM12:00まで

## 最終審査

- ・最終審査では、エントリー事業担当者に10分間の時間制限のもと、事業のプレゼンをしていただきます。
- ・青年会議所関係者以外の外部審査員の方達をお呼びし、評価と審査をしていただきます。また、一次審査と一般審査において、各部門の上位2事業が決定した段階で資料を配信し、当日の準備をしていただきます。
- ・審査員として、外部審査員4名 山形ブロック協議会会長1名の合計5名で審査をしていただきます。
- ・各事業10分のプレゼン時間を設け、質疑応答の時間を2分間設けます。予備時間及び次のプレゼンの準備と合わせて3分間設けます。
- ・議長はやまがたアクション17委員会、委員長とします。
- ・外部審査員には、審査要綱と採点表による採点形式で評価していただき、各部門優秀賞と最優秀賞を決定して

いただきます。

・「会長特別賞」に関しては、会長の独断で決定していただきます。

※4部門×2事業×15分＝120分

※同点数になった場合は、最終審査終了後に審査員と協議の上決定いたします。

※最終審査基準

① 事業性(0点～5点)

事業実施の背景・目的に対して、最適な事業か。今、必要な事業であるか。

② 独自性(0点～5点)

青年会議所が実施すべき運動としての意義が明確で、青年会議所としての独自性があるか。

③ 将来性(0点～5点)

将来性と自立性の展望があり、運動の広がりや地域の成長に寄与する見込みがあるか。

④ 地域性 (0点～5点)

地域の歴史・伝統・文化など、大切にされてきたものとのつながりが感じられ、次世代へつなぐ夢と笑顔溢れるやまがたの実現につながる事業であるか。

⑤ 公益性(0点～5点)

実施された事業が広く県民の公益をもたらし、公益的観点から見て貢献度の高い事業であるか

⑥ 費用対効果(0点～5点)

費やした費用に対して、対象者一人一人の得られる効果が大きい事業であるか。

⑦ 達成度(0点～5点)

実施した事業の目的に対する達成度が高いか。

実施担当者

公益社団法人日本青年会議所東北地区山形ブロック協議会

やまがたアクション17委員会 委員長 齋野太吾

連絡先 090-4920-0013

Mail : yu-saino@ec3.technowave.ne.jp